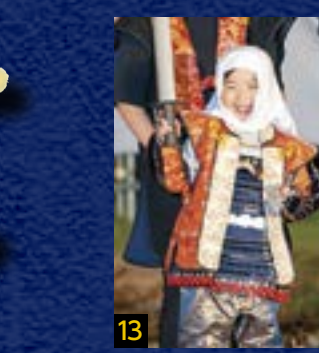
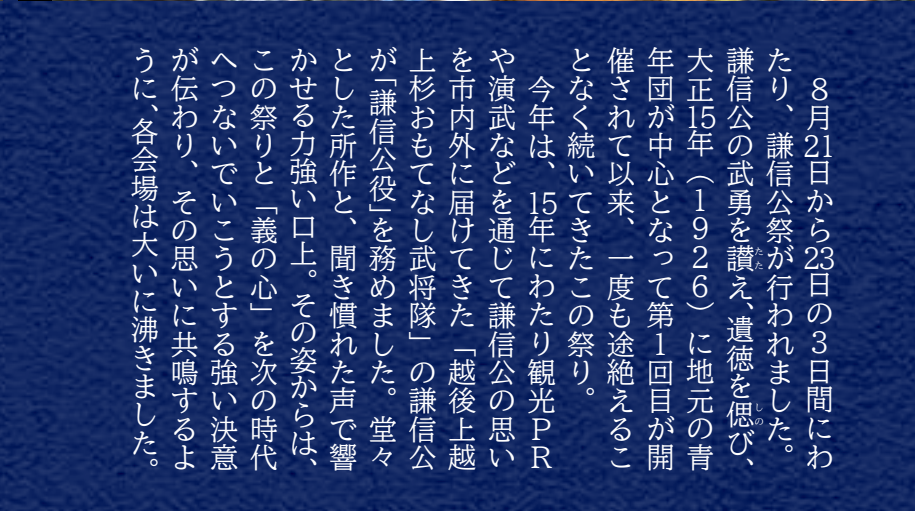
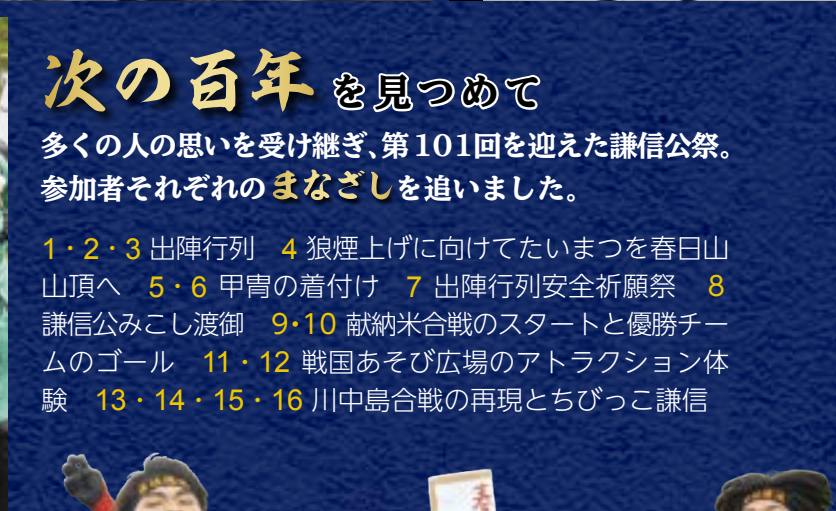




次の百年を見つめて

多くの人の思いを受け継ぎ、第101回を迎えた謙信公祭。
参加者それぞれのまなざしを追いました。

1・2・3 出陣行列 4 狼煙上げに向けてたいまつを春日山
山頂へ 5・6 甲冑の着付け 7 出陣行列安全祈願祭 8
謙信公みこし渡御 9・10 献納米合戦のスタートと優勝チ
ームのゴール 11・12 戦国あそび広場のアトラクション体
験 13・14・15・16 川中島合戦の再現とちびっこ謙信

第101回

謙信公祭

8月21日から23日の3日間にわたり、謙信公祭が行われました。謙信公の武勇を讃え、遺徳を偲び、大正15年（1926）に地元の青年団が中心となって第1回目が開催されて以来、一度も途絶えることなく続いてきたこの祭り。

今年は、15年にわたり観光PRや演武などを通じて謙信公の思いを市内外に届けてきた「越後上越上杉おもてなし武将隊」の謙信公が「謙信公役」を務めました。堂々とした所作と、聞き慣れた声で響かせる力強い口上。その姿からは、この祭り「義の心」を次の時代へつないでいこうとする強い決意が伝わり、その思いに共鳴するよう、各会場は大いに沸きました。